財務指標の例⑰

設備投資効率

2023 年度の設備投資効率（全産業・全規模）は 68.8%
※製造業（全規模）80.4%、非製造業（全規模）65.6%

（１）財務指標の説明

設備投資効率は、企業が保有する生産設備がどのくらいの付加価値を生産しているかを評価するための尺度です。

一般的に、設備投資効率が高いほど生産設備が効率的に活用され、生産性が高いと言えます。

$$\text{設備投資効率（\%）} = \frac{\text{付加価値額}\ *}{\text{有形固定資産（建設仮勘定を除く）}\ ****\ [\text{期首・期末平均}]}$$

* 付加価値額＝人件費**＋支払利息等＋動産・不動産賃借料＋租税公課
＋営業純益***

** 2006 年度調査以前：
人件費＝役員給与＋従業員給与（従業員賞与を含む）＋福利厚生費
2007 年度調査以降：
人件費＝役員給与＋役員賞与＋従業員給与＋従業員賞与＋福利厚生費

*** 営業純益＝営業利益－支払利息等

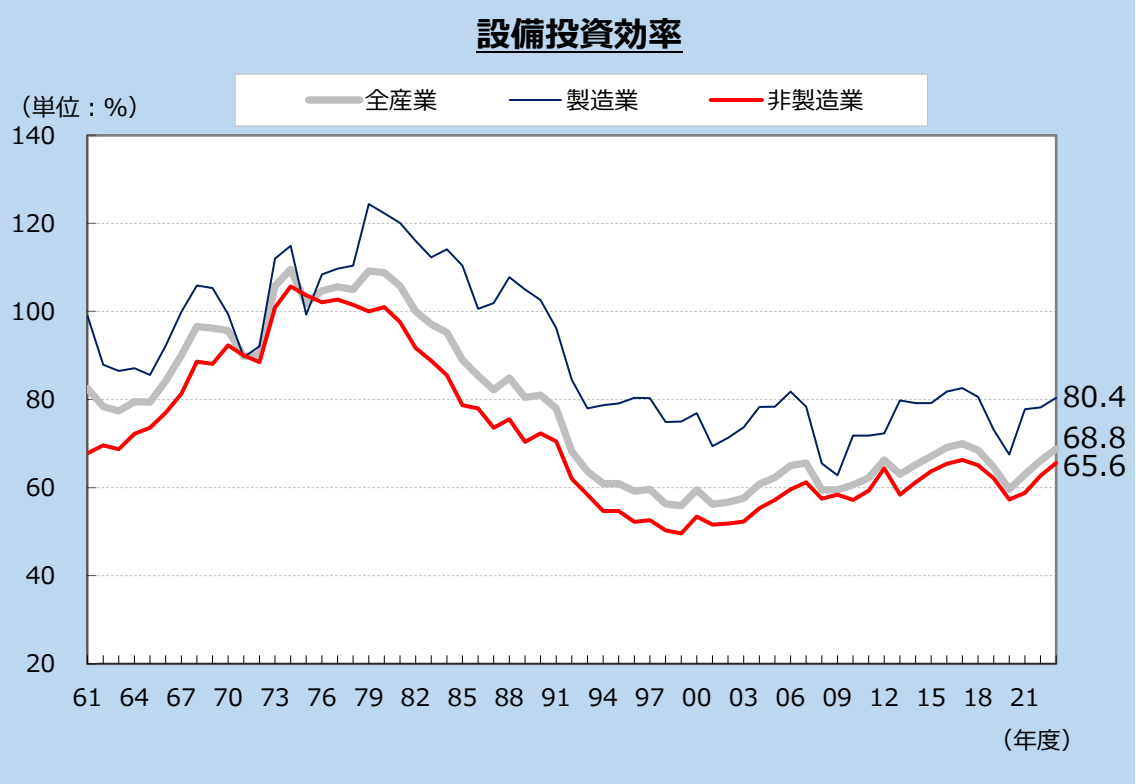
**** 有形固定資産（建設仮勘定を除く）＝土地＋その他の有形固定資産

貸借対照表

資産の部	負債の部
Ⅰ　流動資産	Ⅰ　流動負債
Ⅱ　固定資産	Ⅱ　固定負債
土地	
その他有形固定資産	
Ⅲ　繰延資産	**純資産の部**
	Ⅰ　株主資本
	Ⅱ　評価・換算差額等
	Ⅲ　新株予約権
資産合計	総資本（負債・純資産合計）

損益計算書

Ⅰ	売上高
Ⅱ	**売上原価**
	売上総利益
Ⅲ	**販管費**
	営業利益
Ⅳ	**営業外損益**
	経常利益
Ⅴ	特別損益
	税引前当期純利益
Ⅵ	法人税等
	当期純利益

（２）グラフで見る最近の動き

２０２３年度は、製造業、非製造業とも付加価値額の対前年度増加率が有形固定資産（建設仮勘定を除く）の増加率を上回ったことから、全産業で見た設備投資効率は前年度比で上昇しています。